

第 113 回 近畿救急医学研究会 (日本救急医学会 近畿地方会)

会 長：小谷穰治
 (兵庫医科大学 救急・災害医学講座 主任教授)
 会 期：平成28年 3月12日(土)
 会 場：神戸国際会議場
 〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6 - 9 - 1
 TEL：078-302-5200

◆開会挨拶		9 : 00 ~ 9 : 10
◆学術集会		
医師部会		
一般演題	医師部会 第 1 会場 (メインホール)	9 : 10 ~ 11 : 42
一般演題	医師部会 第 2 会場 (501会議室)	9 : 10 ~ 11 : 50
一般演題	医師部会 第 4 会場 (503会議室)	9 : 58 ~ 11 : 26
一般演題	医師部会 第 5 会場 (401 + 402会議室)	9 : 10 ~ 10 : 54
看護部会		
一般演題	第 3 会場 (502会議室)	9 : 10 ~ 10 : 54
教育講演	第 3 会場 (502会議室)	10 : 54 ~ 11 : 54
◆教育セミナー		
	第 1 会場 (メインホール)	12 : 10 ~ 13 : 10
	第 2 会場 (501会議室)	12 : 10 ~ 13 : 10
	第 3 会場 (502会議室)	12 : 10 ~ 13 : 10
	第 5 会場 (401 + 402会議室)	12 : 10 ~ 13 : 10
◆特別講演 1	第 1 会場 (メインホール)	13 : 20 ~ 14 : 10
◆特別講演 2	第 1 会場 (メインホール)	14 : 10 ~ 15 : 00
◆合同シンポジウム	第 1 会場 (メインホール)	15 : 15 ~ 17 : 15
◆閉会挨拶	第 1 会場 (メインホール)	17 : 15 ~ 17 : 25
◆幹事会・その他		
常任幹事会	(504 + 505会議室)	10 : 00 ~ 11 : 00
幹事会	(504 + 505会議室)	11 : 00 ~ 12 : 00
看護部会施設代表者会議	第 4 会場 (503会議室)	12 : 00 ~ 13 : 00
救急隊員部会幹事会	第 5 会場 (401 + 402会議室)	11 : 00 ~ 12 : 00
近畿MCLS関連会議	(504 + 505会議室)	14 : 00 ~ 17 : 00
JPTEC 近畿世話人会	(504 + 505会議室)	17 : 30 ~ 19 : 00

合同部会会場（第1会場 メインホール）

●特別講演1 13:20～14:10 (p14)

司会 神戸大学大学院医学研究科 災害・救急医学講座 教授 西山 隆

「横浜市における救急救命士の処置行為の現況と課題」

演者：横浜市立大学大学院医学研究科救急医学 主任教授
横浜市メディカルコントロール協議会 会長 森村 尚 登

●特別講演2 14:10～15:00 (p15)

司会 兵庫医科大学救急・災害医学講座 教授 中尾 篤 典

「アメリカにおける救急救命士の現状と未来」

演者：Medical Rescue Team South Authority, Paramedic
Parkview Volunteer FD/EMS, Paramedic
Community College of Allegheny County, EMS Instructor
二宮 智 将, NRP

●合同シンポジウム 15:15～17:15 (p16～18)

司会 兵庫医科大学救急・災害医学講座 主任教授 小谷 穰 治
兵庫医科大学病院 看護部 岡崎 理 絵

本邦における看護師・救急救命士の 処置拡大—現状の問題点と今後の方向性

1. 看護師の特定行為の研修制度の現状と今後の展望

演者：大阪大学産学連携本部特任教授
大阪大学大学院医学研究科招聘教授
内閣官房健康・医療戦略室 戦略推進補佐官 宮田 俊 男

2. 看護師特定行為研修の概要と受講後の活動内容

演者：桜橋渡辺病院 救急看護認定看護師 山田 君 代

3. 救急救命士の現状と未来 ～処置範囲の拡大を軸として～

演者：神戸市消防局警防部救急課 高度救命推進係長 城 月 徹

教育セミナー

● 教育セミナー1

会場：メインホール

共催：株式会社 大塚製薬工場

司会：関西医科大学救急医学講座 教授 歙 方 安 行

「急性膵炎診療 up to date」

演者：産業医科大学医学部 救急医学講座

教授 真 弓 俊 彦

● 教育セミナー2

会場：501会議室

共催：一般社団法人 日本血液製剤機構

司会：大阪大学大学院医学系研究科 救急医学 准教授 小 倉 裕 司

「敗血症に対するIVIG療法に未来はあるのか？」

演者：北海道公立大学法人札幌医科大学 集中治療医学

准教授 升 田 好 樹

● 教育セミナー3

会場：502会議室

共催：旭化成ファーマ 株式会社

司会：兵庫医科大学 救急・災害医学講座 助教 白 井 邦 博

「敗血症DICのプラクティカルガイド」

演者：さいたま赤十字病院 救命救急センター・救急医学科 早 川 桂

● 教育セミナー4

会場：401+402会議室

共催：ホスピーラ・ジャパン株式会社／ファイザー株式会社

司会：大阪市立大学大学院 医学研究科 救急医学 教授 溝 端 康 光

「重症救急患者に対するPAD管理

～本質を見つめて～

演者：東北大学病院 高度救命救急センター 助教 川 副 友

第 1 会場

一般演題 1 集中治療

(9:10~9:58)

(P32~34)

座長：公立豊岡病院 但馬救命救急センター センター長 小林 誠 人

- D01：循環不全,意識障害を呈した高マグネシウム血症の1例
公立豊岡病院 金 泰 秀
- D02：DICの原因疾患の診断に難渋するもAT測定が治療判断に有用であった一症例
滋賀医科大学 救急・集中治療部 田 中 智 基
- D03：膜型人工肺及び分離肺換気により救命し得た重症胸部外傷の1例
公立豊岡病院 但馬救命救急センター 間 崇 史
- D04：High-flow nasal cannulaと体外式人工呼吸器を併用した一例
奈良県総合医療センター 救命救急センター 鶴 田 啓 亮
- D05：敗血症性ショックに対しPMXとSepXiris-CHDF併用療法を施行した2症例
滋賀医科大学救急・集中治療部 喜 多 理 香
- D06：脳保護療法を施行した重症頭部外傷の8歳女児例
高槻病院 小児集中治療科 大 西 聡

一般演題 2 感染・敗血症(1)

(9:58~10:54)

(P35~38)

座長：国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター 上 尾 光 弘

- D07：敗血症性ショックで発症した劇症型溶血性レンサ球菌感染症の1歳男児例
愛仁会高槻病院 小児科 石 河 慎 也
- D08：Ⅲ度熱中症と鑑別を要したE. coliによる成人細菌性髄膜炎の一例
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 初期研修部 中 村 雅 之
- D09：cephalic tetanusによる顔面神経麻痺の一例
日本赤十字社和歌山医療センター救急集中治療部 小 谷 祐 樹
- D10：B群溶血性レンサ球菌を起炎菌とする化膿性脊椎炎の2例
滋賀医科大学 救急・集中治療部 牛 場 彩
- D11：早期大腿切断術により救命しえた劇症型A群溶連菌感染症の一例
和歌山県立医科大学附属病院 救急集中治療医学講座 喜 多 真 未
- D12：歯感染から降下性壊死性縦隔炎に至った一症例
岸和田徳洲会病院救命救急センター 築 澤 智 文
- D13：細菌性髄膜炎に併発した感染性硬膜下血腫の1症例
大阪警察病院臨床研修センター 前 田 通 秀

一般演題 3 感染・敗血症(2)

(10:54~11:42)

(P38~40)

座長：兵庫医科大学 救急・災害医学講座 上 田 敬 博

- D14：A群β溶血性連鎖球菌抗原キットを用いて早期診断が可能であった壊死性筋膜炎の一例
大阪市立大学医学部附属病院救命救急センター 荒 井 美 香
- D15：当院における感染性心内膜炎の臨床像と治療経過について
岸和田徳洲会病院 救命救急センター 西 村 明 紘
- D16：治療に難渋した降下性壊死性縦隔炎と多発頭部膿瘍の一例
済生会千里病院救命救急センター 権 志 成
- D17：吃逆、発熱で来院した細菌性髄膜炎、感染性心内膜炎の一症例
岸和田徳洲会病院救命救急センター 田 中 顕 正
- D18：病病連携と集学的治療により独歩退院を果たした敗血症性ショックの一例
滋賀医科大学 救急集中治療部 村 尾 淳 司
- D19：A群β溶連菌のフルニエ壊疽に対してデブリードマンとNPWT併用により加療した一例
大阪府立急性期・総合医療センター 救急診療科 西 田 岳 史

第 2 会 場

- 一般演題 4 **Acute Care Surgery, 感染・敗血症 (9:10~9:58)** (P41~43)
 座長：神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター センター長 有 吉 孝 一
- D20：腸切除を回避できた右傍十二指腸ヘルニアによる絞扼性イレウスの1例
 近畿大学医学部附属病院救命救急センター 青 山 真 吾
- D21：魚骨の迷入により発症した腹壁膿瘍の1例
 近畿大学医学部附属病院救命救急センター 福 永 朋 洋
- D22：開口障害が遷延した頭部破傷風の一例
 滋賀医科大学付属病院 医師臨床教育センター 中 川 翔 太
- D23：感染性心内膜炎による腸腰菌膿瘍、敗血症性ショックを呈した一例
 公立豊岡病院 吉 岡 崇
- D24：ショック、誤嚥性肺炎に脳底動脈閉塞を合併した一症例
 岸和田徳洲会病院救命救急センター 伊 藤 雅 矩
- D25：TAE後に脾膿瘍を合併した1例
 神戸市立医療センター中央市民病院 救急部 小 森 大 輝
- 一般演題 5 **外因 (9:58~10:54)** (P44~47)
 座長：加古川西市民病院 救急科 部長 切 田 学
- D26：診断に難渋したカフェイン中毒の1例
 りんくう総合医療センター 臨床研修部 中 村 杏 子
- D27：5%クロルヘキシジングルコン酸塩原液の大量服用後、急激な病態悪化を来した1例
 加古川西市民病院初期研修医 平 位 恵 梨
- D28：重症な経過を辿ったジフェンヒドラミン中毒の2症例
 京都第一赤十字病院 救命救急センター救急科 長谷川 由 佳
- D29：ミラベグロン大量服薬により心室性不整脈を呈した一例
 京都第一赤十字病院 救命救急センター救急科 白 子 千 裕
- D30：急性アトロピン中毒の一例
 大阪市立総合医療センター救命救急部 井 上 侑 子
- D31：覚醒剤使用を伴う交通外傷：警察への通報はどうするべきか？
 兵庫県災害医療センター救急部 古 賀 聡 人
- D32：遷延する代謝性アシドーシスをきたした溺水の一例
 兵庫県立加古川医療センター救命救急センター 田 中 祐 太
- 一般演題 6 **外傷 (10:54~11:50)** (P47~50)
 座長：兵庫県立西宮病院 救命救急センター 部長 鷓 飼 勲
- D33：外傷を契機に発症した肝内・肝外門脈瘤の二症例
 大阪警察病院 臨床研修医指導センター 井 川 俊 樹
- D34：肋骨骨折に伴う大動脈損傷を手術により回避できた一例
 大阪警察病院初期臨床研修センター 河 村 明 希 登
- D35：Damage control surgeryにて救命し得た重症腹部刺創の1例
 大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター 尾 北 賢 治
- D36：多発肋骨骨折に伴う下横隔動脈損傷による遅発性血胸の一例
 奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター 多 田 祐 介
- D37：頸椎・頸髄刺創の一例
 兵庫県立西宮病院 研修医 谷 優
- D38：Damage control strategyにより救命出来た肝損傷の一症例
 岸和田徳洲会病院救命救急センター 木 戸 勇 介
- D39：血管塞栓術にて止血を得られた若年者外陰部血腫の一例
 京都第二赤十字病院 救命救急センター 岸 奈 津 美

第 4 会 場

一般演題 7 呼吸・循環・心肺蘇生 (9:58~10:46) (P51~53)

- 座長：兵庫県災害医療センター 副センター長 石原 諭
- D40：和歌山県における3年間の全CPA症例の検討
日本赤十字社和歌山医療センター 千代 孝夫
- D41：弓部大動脈瘤の圧排による気道狭窄の一例
岸和田徳洲会病院救急救命センター 御厨 幸治
- D42：重症胸部外傷による呼吸不全に対してVV-ECMOを導入し救命しえた1例
兵庫県災害医療センター 藤田 紘
- D43：不定愁訴と診断したが致死性の疾患であった一例
滋賀医科大学附属病院 救急集中治療部 加藤 隆之
- D44：感冒症状から突然発症した若年人工透析患者の透過性亢進型肺水腫 (ARDS) の一例
大阪医科大学附属病院救急医療部 植田 光哉
- D45：内胸動脈損傷に起因する前縦隔血腫によって心外閉塞・拘束性ショックを来した一例
大阪大学医学部付属病院 高度救命救急センター 梅村 穰

一般演題 8 神経・代謝栄養 (10:46~11:26) (P54~56)

- 座長：和歌山県立医科大学救急・集中治療医学講座 藤田 浩二
- D46：CO₂ナルコーシスを伴った甲状腺機能低下症の1例
和歌山県立医科大学卒後臨床研修センター 島 望
- D47：遷延するめまいの1症例
岸和田徳洲会病院救急救命センター 喜澤 佑介
- D48：脳梗塞としてrtPAを投与した後に頸髄硬膜外血腫が判明した1例
市立福知山市民病院 地域救命救急センター 朝山 彬
- D49：痙攣重積発作にて来院した可逆性脳血管攣縮症候群 (RCVS) の一例
製鉄記念広畑病院 姫路救命救急センター 救急科 土屋 旬平
- D50：後頸部痛・片麻痺を急性発症したが、その後自然軽快した特発性頸髄硬膜外血腫の1例
滋賀医科大学附属病院 岡本 寛樹

第 5 会 場

一般演題 9 消化器 (9:10~10:06) (P56~59)

- 座長：兵庫県立加古川医療センター 救命救急センター センター長 当麻 美樹
- D51：胃管長期留置中に発症した小腸捻転と胃壁内気腫を伴う門脈ガス血症の1例
大阪医科大学 救急医療部 木下 祐希
- D52：胆嚢捻転症の1例
長浜赤十字病院 研修医 廣江 光亮
- D53：感染性膵壊死治療後膵液瘻に対し非破裂バルーンを用い経胃ドレナージ術を施行した一例
済生会千里病院 千里救命救急センター 小谷 聡司
- D54：身体所見に惑わされた十二指腸憩室後腹膜穿孔の一例
市立福知山市民病院 臨床研修医 山羽 悠生子
- D55：右胃大網動脈の動脈瘤破裂による特発性大網血腫の1例
独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター 臨床研修センター 西尾 公佑
- D56：肺炎・気胸の治療中にMRSA腸炎が強く疑われた1例
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 高橋 亜由美
- D57：短期間に門脈ガス血症を3度繰り返し発症した1例
兵庫県立加古川医療センター救急科 園田 祐介

一般演題10 病院前救護・その他 (10:06~10:54) (P60~62)

- 座長：兵庫医科大学 救急・災害医学講座 中尾 博之
- D58：職場産業医より当院救急外来に紹介受診された患者の現状について
大手前病院救急科 甲斐沼 孟
- D59：重症熱傷を契機とした非細菌性血栓性心内膜炎による脳梗塞の1例
りんくう総合医療センター 臨床研修部 西村 俊輝
- D60：稀な孤立性下腸間膜動脈解離の1例
長浜赤十字病院 研修医 馬場 直人
- D61：先行する精神症状から痙攣、発熱を来し抗NMDA受容体抗体脳炎の診断に至った症例
岸和田徳洲会救命センター 山田 元大
- D62：窒息による心肺停止で気管内挿管を行うも抜管しBVM換気による気胸が疑われた一例
滋賀医科大学 医師研修センター 菅田 佳奈
- D63：失神を主訴に救急搬送された肝腫瘍破裂による腹腔内出血の一例
製鉄記念広畑病院 姫路救命救急センター 救急科 黒木 茂信

第3会場

一般演題1 **教育・訓練・災害医療 (9:10~9:58)** (P66~68)

座長：兵庫医科大学病院 看護部 山田 裕基

- N01：トリアージのシミュレーション教育への取り組み報告
京都第一赤十字病院 救命救急センター 池谷 真理子
- N02：アクションカードを導入した火災時の防災訓練を実施して
八尾徳洲会総合病院 鳴木 沙織
- N03：初療経験1年未満看護師の3次救急シミュレーション教育による効果
大阪市立大学医学部付属病院救命救急センター 乾 培美
- N04：臨床経験を考慮した教育プログラムの作成とその評価
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 竹本 純子
- N05：自己抜管予防のためのシミュレーション教育の効果
兵庫医科大学病院 救急・EICU・CCU 野口 寛海
- N06：国際緊急援助隊医療チーム機能拡充における手術室活動報告～安全な手術看護の実施～
兵庫県災害医療センター 山本 裕梨子

一般演題2 **感染敗血症・その他 (9:58~10:54)** (P69~71)

座長：社会医療法人 製鉄記念広畑病院 救急看護認定看護師 宮永 恵子

- N07：高度救命救急センター内における眼球体液暴露対策についての検討
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 平林 美寿穂
- N08：瞳孔の観察は統一した評価となっているか？
公立豊岡病院但馬救命救急センター 田淵 弘晃
- N09：救急病棟に54日間滞在した患者に対する不眠のケアを振り返って
大阪府立急性期・総合医療センター 高度救急救命センター 尾立 翠
- N10：滋賀県救急看護認定看護師会の設立と活動について
彦根市立病院 藤川 真人
- N11：急性期におけるびまん性軸索損傷患者の意識障害改善へのケア
りんくう総合医療センター 山出 奈々
- N12：薬剤耐性菌アウトブレイクに伴う感染防止対策への取り組み
兵庫医科大学病院 看護部 前 蘭 賢 治
- N13 救急患者におけるせん妄の予防 ～アセスメントシートを活用した事例の振り返り～
関西医科大学附属枚方病院救命病棟 木村 紗哉子

●**教育講演** **10:54~11:54** (p75)

司会 大阪警察病院 越 宗 厚 子

「救急領域で臨床推論を活用しよう」

兵庫医科大学病院 EICU 救急病棟 看護主任 徳 田 瑞 枝